

5. 越知日伯学園

1	学校名	Centro Educacional Kyoko Oti
2	住所	Travessa Castelo Branco,1371 Belem-Pa Cep-66063-0233
3	電話・e-mail HP	Tel: (091)3249-2112 ou (091)8405-7943 E-Mail: falecom@ceko.com.br/ cekyokooti@yahoo.com.br http://www.oshiman.com.br/
4	創設者名	越知恭子
5	現理事長名	無
6	開設時期	2007年2月
7	沿革	2007年2月越知日伯学園設立(幼稚園・小学校(5年生まで)・日本語コース) 2010年1月移転(現住所)・幼稚園・小学校ブラジル公認校 2013年1月小学校6年生増設
8	教育理念	職業人として働く女性の子弟教育への支援(しつけと教育) 幼稚園児から外国語学習、異文化教育を行ったり、1日コースを設置し情操教育に力をいれたりすることにより、良きブラジル市民への成長をはかる。
9	教育目標	モンテッソーリ教育により自立、責任感、社会性を身につけさせる。 1日コースで知・得・体・意の総合教育を行い、人間性豊かな人格形成を身につけさせる。 異文化教育を行いグローバル化社会で活躍できるようにする。
10	生徒数	約448名 幼稚園・小学校(200名) 日本語コース(248名)
11	日本語教師	10名(非日系2名) 1世 2世
12	日本語・日本文化教育課程 (日本語の教え方、日本語能力目標、日本文化をどう教えるか、その他の感想)	幼稚園は1日コースの生徒が14時30分から18時30分までバイリンガル教育として生活用語や言葉・日本の行事・リズム・工作・歌・ゲームなどを学習する。 小学校では「やさしい日本語」や「日本語ドレミ」を使用し、日常会話やひらがな・カタカナの読みを中心に学習し、又日本の行事や工作・歌・ゲームなどを通して異文化教育も行い、楽しい日本語の授業ができるように工夫している。又、学習発表会や日伯文化交流祭など学習の成果が発表できるようにしている。
13	教科書	幼稚園では自校開発教材、小学校公教育では「やさしい日本語」を6分冊に分け、行事・歌・リズム・工作・練習問題など挿入し作成し使用している。
14	施設	
15	日本の学校との交流	
16	機構への要望	施設の拡張、充実、整備を行いたいが、借家のため難しい。現在土地購入のための資金集めが急務となっている。
17	備考	